



梅

第1587回例会報告

平成31年2月14日 (木) 晴れ

会長告知

会長 北原 厚子

☆幹事報告

【報告事項】

- ・ハイライトよねやまが届きました。回覧します。

【理事会報告】

- ・3月7日は例会休会です。
- ・3月9日(土)諏訪グループIMが

諏訪大社RCによりマリオローヤル会館においてあります。

- ・3月14日青少年奉仕委員会担当例会です。
- ・3月21日は祭日により例会休会です。
- ・3月28日社会奉仕委員会担当例会です。
- ・3/16, 17PETSです。
- ・3月中に9月に予定していた湖上観察会があります。
- ・3/8高島ボランティア基金助成金をいただきます。
- ・3/11諏訪湖アダプトプログラム会議に森山委員長出席します。
- ・県諏訪湖創生会議に諏訪湖RC代表で森山委員長渡辺会員出席します。
- ・地区青少年奉仕助成金(つつじが丘学園事業)が決定しました

本日のゲストをご紹介します。

LCVの報道課長さんでご活躍の吉田和晃様をお迎えし「マスメディアとロータリーの関わり」と題しまして卓話を拝聴いたします。楽しみにしております。後ほどよろしくお願いたします。

平和に寄せる思い

「平和と戦争予防/紛争解決月間」

1587回 2月14日

今月はロータリー6大特別月間の中の一つである平和と戦争予防/紛争解決月間です。



今月の「ロータリーの友」に掲載されていましたが、紛争などで避難している難民、避難民の数は過去最高となったとありました。毎年、紛争と暴力によって数百万人が家を失い、故郷を追われています。紛争で命を落とす人の90%が罪なき一般市民であり、その半分が子供です。しかし、日本にいる私たちにとってあまり身近とはいえない難民問題ですが、自分の国で安心して暮らせない人々の人権を守るためにロータリーでは奉仕プロジェクト、平和フェロシップ、奨学金などさまざまな形で、争いを生みだす根本的な原因、つまり貧困、不平等、民族の対立、教育の欠如、資源の不等分配などの諸問題に取り組んでいるということ。また紛争や予防、仲裁や難民に当たる人材を育て異文化間の交流と対話を促すことで平和な世界づくりを目指そうと相互理解を育み、当事者間で争いを解決するためのスキル研修の実施など世界平和のための活動をしています。戦争によってもたらされる苦しみを和らげるよりも、戦争を防ぐために何とかしなければという思いを今月号の「ロータリーの友」より学びました。しかしもっと身近では「いじめ」「家庭内暴力」など悲惨な仲違いやけんかが絶えません。先週も長崎会員のミンダナオ島での報告事項の中にイスラム系の住民が独立を求めての争いから国軍と戦闘になり避難民が150万人と言われ、戦争によって一番被害を受けるのが一般市民ということ。こうした独立、自治を求める運動の他に湿原の地下にある資源も争いの要因だとか。しかし今年2019年には、ミンダナオ出身の大統領とモロ民族解放戦線のムラド議長の双方の合意に基づき、停戦・自治区としての自立を目指して住民投票がなされ、平和への歩みが始まると期待されているとの報告がありました。平和は「人」から始まると私は考えます。ポリオ撲滅までにあと一歩までこぎつけたロータリーです。私たちロータリーの活動が、平和構築につながる可能性を認識し、今後もそのことを念頭に置いて活動に取り組み、ロータリーアンとしての「平和」を後世に伝えていかなければならないと思いました。



| 出席報告 | ニコニコBOX | 今週のことば |
|------------|---------|---------|
| 会員数 38人 | 7名 | 17,000 |
| 出席対象 38人 | 累計 | 434,000 |
| 出席者数 28人 | 目標額 | 60万円 |
| 出席率 73.7% | 達成率 | 72.3% |
| 前回修正 78.9% | | |

本日はLCV吉田和晃様当クラブの例会にお越しいただきましてありがとうございます。楽しみにしております。よろしくお願いたします。北原会長今日はお忙しい中を当クラブの例会にお越し頂きまして心から感謝申し上げます。吉田様本日はどうぞよろしくお願い致します。太田淳也
バレンタインチョコどうもありがとう 近江誠一

クラブ会報・雑誌広報委員会 担当例会 ～ マスメディアとロータリーの関わり ～ 講師 エルシーバイ株式会社 吉田 和晃様



～「信頼され、必要とされるメディアになる」を目指し続けて～ LCV NEWS「+アイ」
エルシーバイ株式会社
放送制作部報道課 吉田和晃

1. 「報道課」

■放送制作部 ⇒報道課：NEWS+アイ、週刊N&S 報道特番：選挙開票速報、災害報道

2. NEWS+アイ

- 毎日 17:00、18:00、19:00、23:00、25:00、朝6:30、8:30
- ストレイトニュース+企画特集 ⇒8項目=できれば8市町村×1
- 取材撮影⇒原稿編集⇒アナウンサー CATVは1人5役！
- なぜNEWS+アイ？
- ★NEWS : NEWS=「信頼され、必要とされる」こと
- ★+アイ : 愛、合、会(逢)、相、遇い、遭い、i、eye

3. 「信頼され、必要とされるメディア」を目指し続けて

- CATVのチカラ
 - ⇒「映像+音」、反対に、繰り返して記事を読むことはできない
 - ⇒「地域」にこだわる(平成18年豪雨、平成26年大雪)
- 「5W1Hが伝わるように、whyを多めに」
 - ⇒映像を見れば、いつ、どこで、だれが、何をしたのかはだいたいのことはわかる
 - ⇒「なぜ」それをしたのかということは映像だけでは伝わりにくい
- 「something NEW」
 - ⇒地域メディアだからこそ、毎年同じ取材も多い
 - 何か新しいこと(今年の特徴)&、記者の新しい発見、新しい切り口を大切に

4. L・C・V「NEWS+アイ」が大切にしていること

★L、C、V : life, Community, vision
“生活” “地域、つながり” “明るい展望、希望” に役立つか